

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

2年4月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	49,945	49,945	170,739	170,739	30,605	134,093	4,583	1.63	1.63	1.27	1.27
19歳以下	406	4,811	2,014	16,686	216	1,375	126	1.88	22.27	1.46	12.14
20～24歳	4,207	5,563	14,917	18,854	2,257	10,159	281	1.86	2.46	1.47	1.86
25～29歳	6,831	5,522	22,827	18,741	3,665	15,553	414	1.86	1.51	1.47	1.20
30～34歳	5,065	5,328	18,823	18,203	2,741	13,006	383	1.85	1.94	1.45	1.40
35～39歳	4,335	4,881	16,056	16,779	2,443	11,462	373	1.77	2.00	1.40	1.46
40～44歳	4,187	4,514	15,699	15,555	2,607	12,257	467	1.61	1.73	1.28	1.27
45～49歳	4,895	4,277	18,422	14,656	3,237	15,441	605	1.51	1.32	1.19	0.95
50～54歳	4,566	4,235	16,852	14,509	3,106	14,416	579	1.47	1.36	1.17	1.01
55～59歳	4,004	4,217	14,824	14,439	2,670	12,563	487	1.50	1.58	1.18	1.15
60～64歳	3,942	3,526	12,889	11,905	2,788	12,046	413	1.41	1.26	1.07	0.99
65歳以上	7,507	3,071	17,416	10,412	4,875	15,815	455	1.54	0.63	1.10	0.66

年齢計	49,945	49,945	170,739	170,739	30,605	134,093	4,583	1.63	1.63	1.27	1.27
24歳以下	4,613	10,374	16,931	35,540	2,473	11,534	407	1.87	4.19	1.47	3.08
25～34歳	11,896	10,850	41,650	36,944	6,406	28,559	797	1.86	1.69	1.46	1.29
35～44歳	8,522	9,395	31,755	32,334	5,050	23,719	840	1.69	1.86	1.34	1.36
45～54歳	9,461	8,512	35,274	29,165	6,343	29,857	1,184	1.49	1.34	1.18	0.98
55歳以上	15,453	10,814	45,129	36,756	10,333	40,424	1,355	1.50	1.05	1.12	0.91

年齢計	49,945	49,945	170,739	170,739	30,605	134,093	4,583	1.63	1.63	1.27	1.27
44歳以下	25,031	30,619	90,336	104,818	13,929	63,812	2,044	1.80	2.20	1.42	1.64
45歳以上	24,914	19,326	80,403	65,921	16,676	70,281	2,539	1.49	1.16	1.14	0.94

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。